(様式第3号)

## 企業•団体名(

## 昇龍株式会社

### )

# SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

項					T			主なSDG	s (17	'ゴー	ルと	169ター	-ゲット)	関連項	目	
項目番	カテ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2	3 4 5	6	7	8	9 10	11 12	_		16 17
番号	ゴリ	7 + 7 / 3	レベル	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	175 E 755	4 THE OF	<u> </u>	<b>60</b>	8 MEI 124	#####################################	ALL CO	SITE NAME OF STREET	16 tems	¥ ®
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を 整備し、差別がないことを確認している	基本(必須)			昇龍株式会社では、性別や年齢に関わらず、給与に 差別はありません。現在、従業員の性別比率は女性が 多数を占めています。		5.° 5.6 5.8	2		8.5 8.7 8.8	10. 10.			1	16.1 16.2 16.7
2	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談 体制を整備している	基本(必須)			ハラスメント等の問題は発生しておらず、社員同士の関係は良好で、職場の雰囲気は和やかです。		5.2 5.2 5.5	2		8.5 8.8				1	16.1
3	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			定時勤務を基本としており、残業が発生する場合は事前に従業員に通知し、休暇を調整します。					8.5 8.8					
4	ı	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本(必須)			弊社はすべて外国籍の従業員で構成されており、国籍 に基づく差別は一切ありません。		4.4			8.7 8.8	10. 10.				
Ę	人権	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本(必須)			労働環境は定期的に確認しており、外出勤務時には必要な物品を準備し、保険を提供しています。		3			8					
6	· 労 働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本(必須)			従業員の心理的健康を重視し、必要に応じて休暇の 柔軟な調整を行っています。		3								
7	,	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる	基本(必須)			年齢や国籍に制限なく、多様な採用チャネルを利用しています。現在の性別比率は女性が80%以上を占めています。		5.5 5.8			8.5	10. 10.				
8	3	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本(必須)			毎年、スキーインストラクターの研修及び資格取得支援を行い、従業員の旅行プランニング能力向上の機会を提供しています。		4 5.5	i		8	9				
ę	)	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本(必須)			正社員および短期社員に対して、業務内容に基づき公平な給与と福利厚生を提供しています。		5.8	i		8.5	10. 10.	3			
10	)	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			従業員の健康を最優先に、毎年の健康診断とサイクリング・スキー・ハイキングへの参加を推奨し、生産性向上と企業成長に貢献します。		3			8					
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			弊社では廃棄物を法令に従って適切に管理し、処理しています。							11.6 12	14.	.1	
12	環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本(必須)			エネルギー使用については、節電を目指して適切に管理しています。				7.3				13		
13	境	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本(必須)			感応式電力スイッチの導入や、電力・水源の使用に関して法令に従って管理しています。				7.2 7.3			12.4	13.3		
14	ļ	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用 に取り組んでいる	基本(必須)			弊社では有害化学物質を使用せず、清掃用具なども 適切な頻度で使用しています。		3.9	6.3				11.6 12.4			

項					1		主なSDGs	(17	ゴー	ルと	169タ-	-ゲット	関連	項目		
自	カテ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (果などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2 3 4 5		7	8	9 10	) 11 1:	2 13	14 1	5 16	17
項目番号	ゴリ	) エクノ·模口	レベル	選択入力	選択入力	(東などの収存的能があれば、) かってに取り (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1 704 2 701 S 50000 \$ 4 700 11 \$ 5 500 11 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	8 MM/10	) ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	al .	##### 10:020 - ⊕	Alle CX	Birit.	M 222	18 7000	V SALE
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本(必須)			弊社では、関連するアウドア活動を計画する際、現地の注意事項を事前にお知らせし、自然環境への悪影響を避けるよう努めています。		6.6						15	5	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本(必須)			弊社では、登山用品や自転車のレンタルを提供しており、無駄な購入を避けることで再利用の原則を実践しています。						1:	3	14.1		
17	,	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)					6.4 6.6								
18	環境	【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)				3.9	6	7			1:	2 13.3	14 1	5	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)									12	.6			
20	,	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)						7.2				13			
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)									12	.2 13	14 1	5	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本(必須)			入社時には、法令に基づき、社員に関連規定について 適切に説明を行っています。									16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			入社時には、法令に基づき、社員に関連規定について 適切に説明を行っています。									16	
24	公	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本(必須)			弊社が提供する旅行行程やスキーインストラクター研修内容は、規定に従って保護されています。もし従業員が内容について同意した場合、これには制限が適用されません。				8.2 8.3	9					
25	正な事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本(必須)			弊社では、社員及び業務に関連する情報を適切に管理し、 情報漏洩を防止しています。									16	
26	慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)												16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ の悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に ついて認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)				5			8	10	1:	2 13	14 1	5 16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/	基本(必須)		【予定】	昇龍株式会社は、パートナーシップ構築宣言に基づき、取引先・協力会社・地域パートナーと公正で透明性の高い関係を維持するとともに、適正な取引と法令遵守を徹底しています。	3			8	9 10					17

項				Full-Mile ats W		E 44.44.45 Te-40						ルと	169ター	-ゲッ	ト) [	関連項	目		
且		チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の   場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2			6			9 10	11			4 15		
項目番号			レベル	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	174 1/44	3 smc. →y/•	" i <b>Ģ</b>	8 MM200	1 110000	aų į	### 10:000** <b>(⊕)</b>	alle.	(X)	© REE	15 %1**	18 70 TO	8
29	製	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			弊社では、旅行行程に応じて必要に応じて保険(例: 登山保険)を追加し、関連する規定をお知らせして、行 程の安全性を確保しています。		3.9							12.4				
30	品・サー	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			弊社は地域の特色や自然教育を重視した旅行ブランを提供しており、行程後には必ずレビューを行い、品質向上に努めています。							9						
31	ビス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)							6					12	13 1	4 15		
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)				1 2	3 4	5	6	7	8	9 10	11	12	13 1	4 15	16	17
33	<u>₩</u> 社	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本(必須)			弊社は地元の商業施設との友好で積極的な協力関係 を維持し、地域資源や特色を活用して地方経済の促 進に貢献しています。		4					9	11	12	1	4 15		17
34	地域貢献・	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)					4						11		1	4 15		17
35	HA.	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ (任意)									8	9	11	12	13			
36		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本(必須)			昇龍株式会社は「持続可能な観光 × 探索と自然との 共生」を経営理念の中心に据えています。定期的な会 議や研修を通じて、社員に経営目標や方針を理解さ せています。						8	9						17
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築し ている	基本			新入社員は入社時に研修を受け、会社の規定や日本 の法令について理解します。また、定期的に会議や掲 示を通じて、社員に最新の法規を周知しています。												16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している	基本(必須)			弊社はSDGs関連業務を担当する担当者を配置しており、必要に応じて社員と情報を共有し、部署間の協力を進めています。												16	
39	組 織 体	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼ す影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本(必須)			弊社は利害関係者との良好な関係を築き、積極的に コミュニケーションを行い、必要に応じて行程を調整し ています。												16	17
40	制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)															16	
41		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			昇龍株式会社は、CSRの考えに基づき、地域・環境・従業員に配慮した企業活動を実施しています。健康経営やスポーツ活動の推奨、地域振興への参加などを通じ、専任担当者の管理の下で組織的に連用しています。												16	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)										9	11		13 13.1		16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)									8	9						17

### 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3 4	5	6 7	8	9	10 1	1 12	2 13	14 15	5 16 17

### 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録 が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエ クセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森 林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 〇 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定